

# 第1 平成30年度当初予算の状況

## 1 一般会計

平成30年度当初予算については、「活力みなぎる山口県」の実現に向け、「明治150年の開花と未来への継承」、「新たな3つの維新の始動」、「財政健全化に向けた行財政構造改革の確実な具現化」の3つの柱を基本的な考え方として掲げ、「3つの維新への挑戦」と「財政健全化」の両立を図る観点から編成に取り組みました。

まず、1つ目の柱として「明治150年の開花と未来への継承」を掲げ、明治改元から150年の節目の年に当たる平成30年を新たな県づくりのスタートとなる重要な年と位置づけ、中核イベントである「山口ゆめ花博」を9月に開催します。加えて、観光キャンペーン「やまぐち幕末ISHIN祭」を展開し、さらなる観光需要の拡大や本県魅力情報の戦略的売り込みを行います。このほか、「やまぐち未来維新塾」の開催等により、先人たちの志と行動力に学び、未来を担う人材の育成を図ります。

2つ目の柱の「新たな3つの維新の始動」については、県政が直面する課題を克服するため、本県の未来を切り拓く「産業維新」、「大交流維新」、「生活維新」という「3つの維新」への挑戦に向けた取り組みを速やかに始動するものです。

3つめの柱としている「財政健全化に向けた行財政構造改革の確実な具現化」については、平成33年度までの改革期間中に見込まれる財源不足額1,292億円に対して、歳出構造改革や臨時的・集中的な財源確保対策等により、1,302億円の効果額を確保し、改革期間中における財源不足額の解消に一定の目処が立ったところです。

こうした結果、平成30年度一般会計の予算規模は、前年度当初予算に比較しマイナス1.2%、79億592万8千円減の6,729億8,271万3千円となりました。

第1表 平成30年度一般会計予算の状況

(単位 千円、%)

区 分	平成30年度 当初予算額(A)	平成29年度		比 較			
		当初予算額(B)	最終予算額(C)	対当初		対最終	
				(A)-(B)	(A)/(B)	(A)-(C)	(A)/(C)
一般会計	672,982,713	680,888,641	655,058,470	△7,905,928	98.8	17,924,243	102.7

## (1) 歳入予算

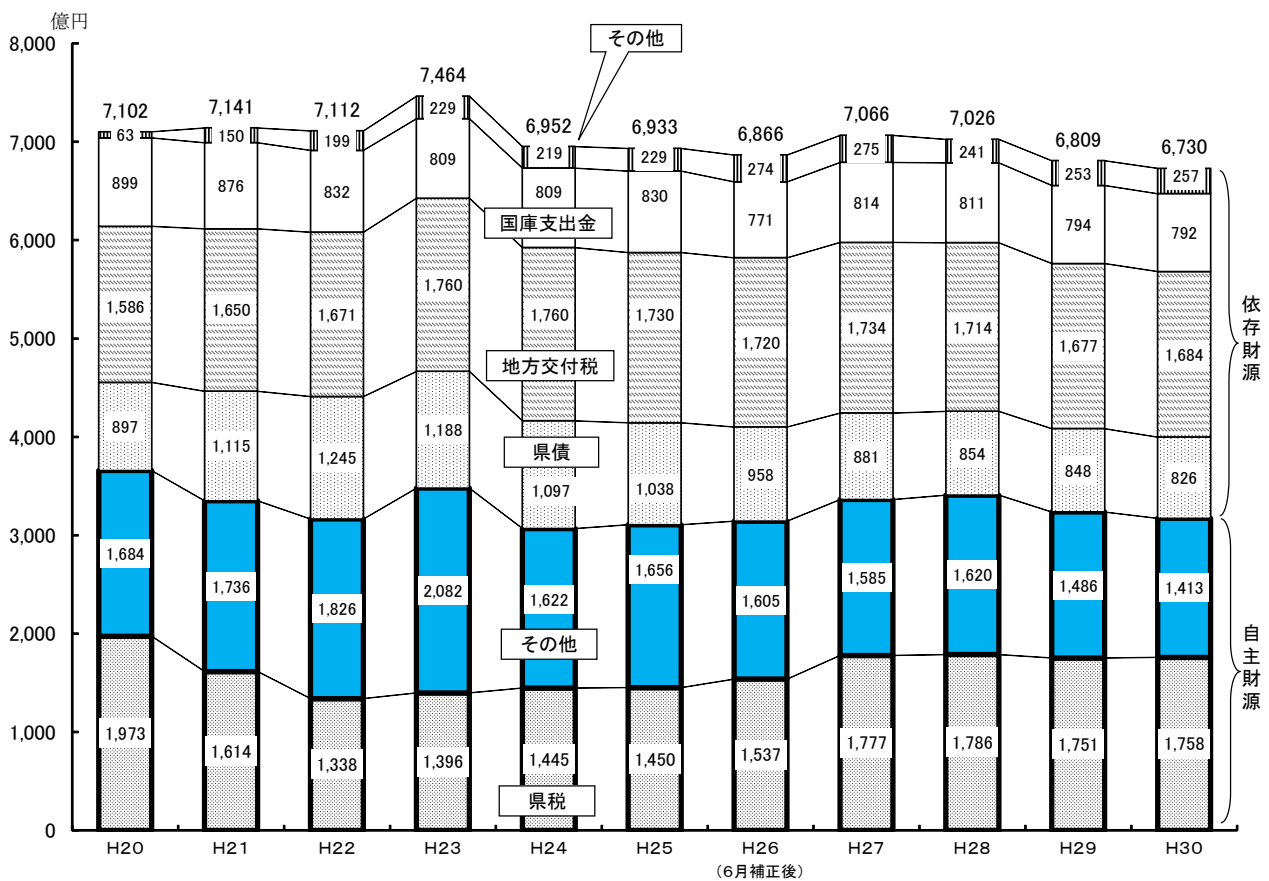
県税収入については、海外経済の改善や国内経済の好調を背景とした企業収益の改善により法人二税の増収等が見込まれることから、前年度当初予算に比べ、0.4%増の1,757億7,888万7千円となっています。

また、地方交付税については、地方財政計画に基づき、前年度当初予算に比べ、0.4%増の1,683億5,400万円となっています。

次に、国庫支出金については、公共事業費の適正化に伴う事業費の減等により、前年度当初予算に比べ、0.3%減の791億8,556万8千円となっています。

また、県債については、特別分である臨時財政対策債の減少等により、前年度当初予算に比べ、2.6%減の826億3,600万円となっています。

第1図 歳入予算の推移

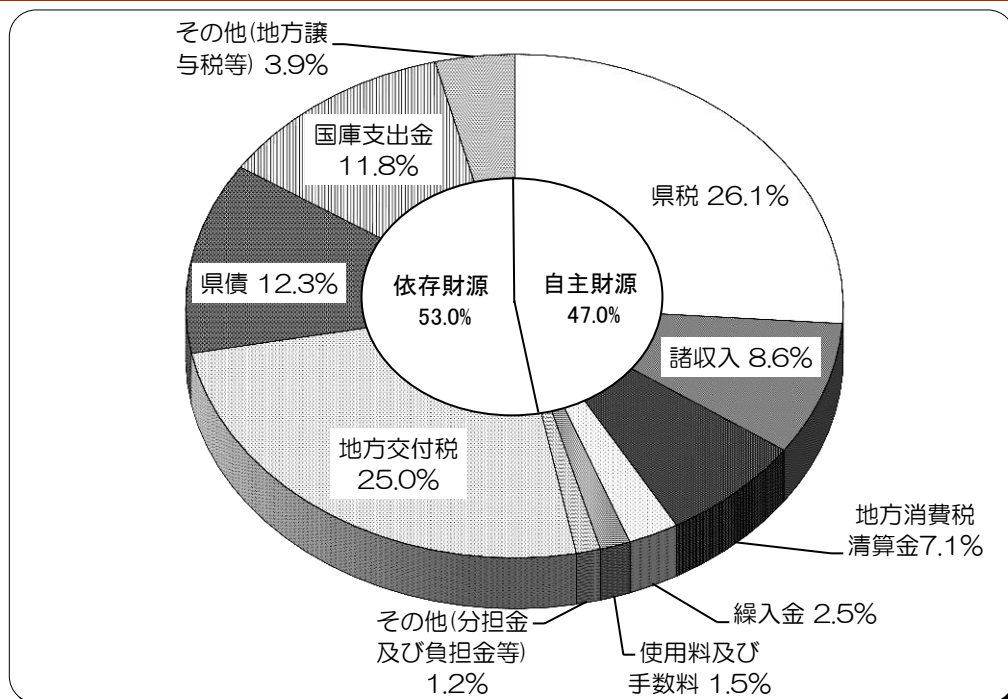


第2表 一般会計歳入予算の状況

(単位 千円、%)

科 目	平成30年度		平成29年度		比 較		
	当初予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	(A)-(B)	(A)/(B)	
1 県 税	175,778,887	26.1	175,050,863	25.7	728,024	100.4	
2 地方消費税清算金	48,121,000	7.1	45,788,000	6.7	2,333,000	105.1	
3 地方譲与税	24,653,000	3.7	24,365,000	3.6	288,000	101.2	
4 地方特例交付金	611,000	0.1	518,000	0.1	93,000	118.0	
5 地方交付税	168,354,000	25.0	167,688,000	24.6	666,000	100.4	
6 交通安全対策特別交付金	441,000	0.1	455,000	0.1	△ 14,000	96.9	
7 分担金及び負担金	3,731,022	0.5	3,794,422	0.5	△ 63,400	98.3	
8 使用料及び手数料	9,856,976	1.5	10,031,296	1.5	△ 174,320	98.3	
9 国庫支出金	79,185,568	11.8	79,444,725	11.7	△ 259,157	99.7	
10 財産収入	4,405,357	0.6	2,724,425	0.4	1,680,932	161.7	
11 寄付金	430,948	0.1	206,442	0.0	224,506	208.8	
12 繰入金	16,781,353	2.5	23,412,373	3.4	△ 6,631,020	71.7	
13 繰越金	0	—	0	—	0	—	
14 諸収入	57,996,602	8.6	62,611,095	9.2	△ 4,614,493	92.6	
15 県 債	82,636,000	12.3	84,799,000	12.5	△ 2,163,000	97.4	
<b>歳入合計</b>	<b>672,982,713</b>	<b>100.0</b>	<b>680,888,641</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 7,905,928</b>	<b>98.8</b>	
財源区分	一般財源	462,107,592	68.7	467,400,635	68.6	△ 5,293,043	98.9
	特定財源	210,875,121	31.3	213,488,006	31.4	△ 2,612,885	98.8
	自主財源	317,102,145	47.0	323,618,916	47.5	△ 6,516,771	98.0
	依存財源	355,880,568	53.0	357,269,725	52.5	△ 1,389,157	99.6

第2図 平成30年度一般会計歳入予算(当初)構成比



## (2) 歳出予算

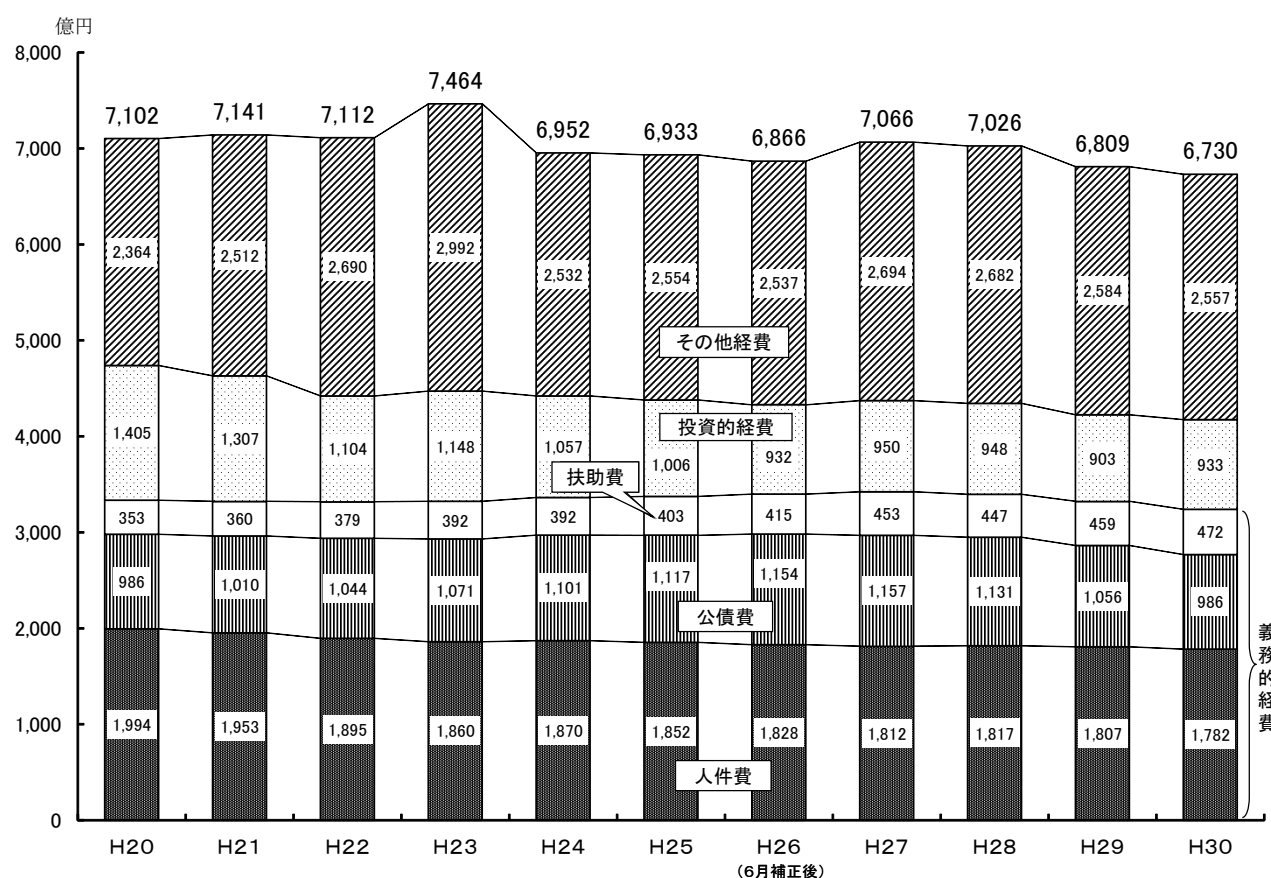
人件費については、組織のスリム化による定員削減や通勤手当の見直し等により、職員給与費は、前年度当初予算に比べ、約25億円の減少となっています。また、退職手当についても、定年退職者数は増加したものの、国に準じた手当の調整率の引き下げを実施したため、ほぼ前年同額となっており、人件費全体としては、前年度当初予算に比べ、1.4%減の1,781億9,125万3千円となっています。

また、公債費については、特別分の県債である臨時財政対策債の償還額は増加しているものの、一般分の償還額が減少したことから、6.6%減の986億2,849万2千円となっています。

次に、扶助費については、待機児童の解消に向けた保育所定員の増などにより、前年度当初予算に比べ、2.9%増の471億9,167万3千円となっています。

また、投資的経費（普通建設事業費及び災害復旧事業費）については、再編関連特別地域整備事業の拡充や、県立大学第二期整備工事費の増などにより、前年度当初予算に比べ、3.3%増の933億3,194万1千円となっています。

第3図 歳出予算の推移

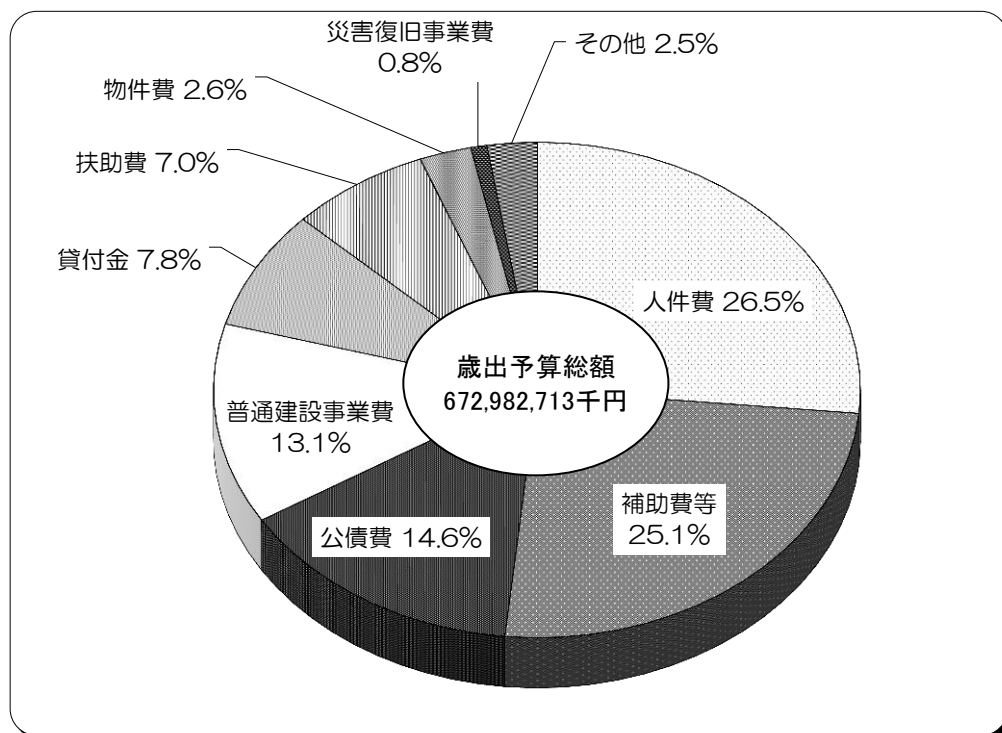


第3表 一般会計性質別歳出予算の状況

(単位 千円、%)

区 分	平成30年度		平成29年度		比較増減	
	当初予算額 (A)	構成比	予 算 額 (B)	構成比	(A) - (B)	(A) / (B)
人 件 費	178,191,253	26.5	180,725,362	26.6	△ 2,534,109	98.6
物 件 費	17,488,774	2.6	17,518,194	2.6	△ 29,420	99.8
維 持 補 修 費	3,617,473	0.6	3,595,940	0.5	21,533	100.6
扶 助 費	47,191,673	7.0	45,861,293	6.7	1,330,380	102.9
補 助 費 等	168,971,894	25.1	176,543,326	25.9	△ 7,571,432	95.7
普 通 建 設 事 業 費	88,140,493	13.1	84,965,204	12.5	3,175,289	103.7
災 害 復 旧 事 業 費	5,191,448	0.8	5,378,191	0.8	△ 186,743	96.5
公 債 費	98,628,492	14.6	105,606,674	15.5	△ 6,978,182	93.4
積 立 金	3,280,198	0.5	4,620,550	0.7	△ 1,340,352	71.0
出 資 金	0	—	25,500	0.0	△ 25,500	皆減
貸 付 金	52,528,761	7.8	55,284,825	8.1	△ 2,756,064	95.0
繰 出 金	9,552,254	1.4	563,582	0.1	8,988,672	1694.9
そ の 他	200,000	0.0	200,000	0.0	0	100.0
合 計	672,982,713	100.0	680,888,641	100.0	△ 7,905,928	98.8

第4図 平成30年度一般会計性質別歳出予算(当初)構成比

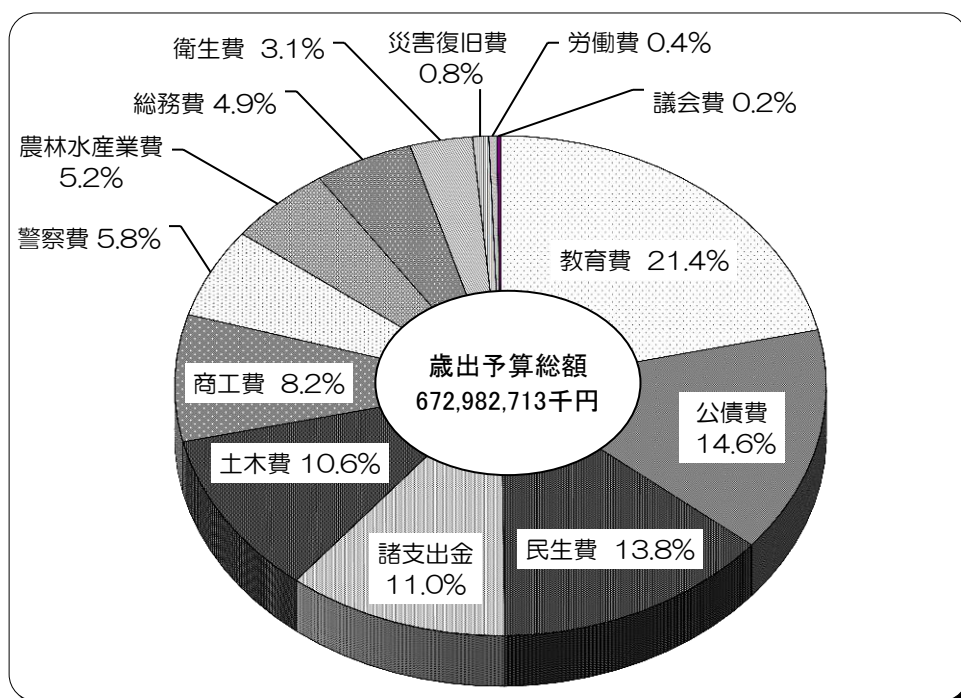


第4表 一般会計目的別歳出予算の状況

(単位 千円、%)

科目	平成30年度		平成29年度		比較増減	
	当初予算額	構成比	予算額	構成比	対当初	(A)/(B)
1 議会費	1,481,801	0.2	1,463,892	0.2	17,909	101.2
2 総務費	32,862,199	4.9	28,738,704	4.2	4,123,495	114.3
3 民生費	93,157,447	13.8	95,816,667	14.1	△ 2,659,220	97.2
4 衛生費	20,629,127	3.1	21,762,778	3.2	△ 1,133,651	94.8
5 労働費	2,448,867	0.4	2,750,488	0.4	△ 301,621	89.0
6 農林水産業費	34,790,519	5.2	34,434,421	5.1	356,098	101.0
7 商工費	55,243,162	8.2	56,156,246	8.2	△ 913,084	98.4
8 土木費	71,295,665	10.6	71,296,089	10.5	△ 424	100.0
9 警察費	39,293,269	5.8	38,944,214	5.7	349,055	100.9
10 教育費	143,886,977	21.4	144,141,858	21.2	△ 254,881	99.8
11 災害復旧費	5,100,188	0.8	5,259,610	0.8	△ 159,422	97.0
12 公債費	98,628,492	14.6	105,606,674	15.5	△ 6,978,182	93.4
13 諸支出金	73,965,000	11.0	74,317,000	10.9	△ 352,000	99.5
14 予備費	200,000	0.0	200,000	0.0	0	100.0
歳出合計	672,982,713	100.0	680,888,641	100.0	△ 7,905,928	98.8

第5図 平成30年度一般会計目的別歳出予算(当初)構成比



# 平成30年度当初予算主要施策の概要

## 「明治150年」の開花と未来への継承

※**新**：新規事業 **拡**：拡充事業(内容を充実した事業)

### ● 明治150年プロジェクト「やまぐち未来維新」

平成30年の「明治150年」を契機として、明治維新や日本の近代化の歩みを振り返り、「明治維新胎動の地」である山口県への県民の誇りと愛着、国内外における本県の認知度等を一層高め、未来に向けた県づくりの更なる推進につなげていきます。

#### **新**山口ゆめ花博開催事業

468,119千円

山口ゆめ花博の開催により、山口県の未来へ向かうエネルギーを高めるとともに、新たな都市緑化フェアの形や新しい都市公園の可能性を提案し、全国に向けて発進します。

#### **新**「幕末維新回廊」推進事業

128,741千円

明治150年という絶好の機会を生かし、国内外における本県の存在感や県民の郷土への誇りと愛着を高めるため、県と県内全市町が連携して、「明治維新胎動の地」山口県を強力にアピールする本県ならではの全県的なイベントを展開します。

#### **新**明治150年記念事業

22,314千円

国内外へ向け、「明治150年」と「明治維新胎動の地」である山口県を力強く発進するため、山口ゆめ花博会場において、明治150年記念式典等を実施します。

#### **新**明治維新150年やまぐち幕末ISHIN祭推進事業

165,000千円

5つの中核プロジェクトによる明治維新150年を記念した観光キャンペーン「やまぐち幕末ISHIN祭」を展開し、さらなる観光需要の拡大を図ります。

#### **新**明治150年記念 未来へ繋ぐ人材育成事業

31,700千円

明治150年を契機とした若者の人材育成を推進するため、先人たちのチャレンジ精神に学び、若者自らが「志」について考え、「行動」に移していく人材育成事業や、若手研究者が行う本県ゆかりの人物等に関する研究への支援を実施します。

## 新たな「3つの維新」の始動

### 1 産業維新

本県の強みを最大限に活かして、新たなバイオ関連産業や宇宙利用産業の創出、強い農林水産業の育成などを推進し、産業力を大きく伸ばします。

#### **新**やまぐちバイオ関連産業創出支援事業 27,182千円

本県の強みである、化学や製薬の産業集積とこれまで培った「医療関連」、「環境・エネルギー」分野での産学公金によるネットワークを基盤として、バイオ関連産業の育成・集積を支援します。

#### **拡**「水素先進県」実現促進事業 66,415千円

「水素先進県」の実現に向け、水素供給インフラの整備や水素利活用による産業振興と地域づくりを推進します。

#### **新**地域中堅・中核企業支援事業 5,000千円

県経済を牽引する「地域中核企業」の創出・成長を支援するため、経営・技術的課題等の解決に向けて、官民連携による総合的な支援体制を整備します。

#### **新**宇宙利用産業創出支援事業 415,487千円

「衛星データ解析技術研究会」において、産学公連携の共同研究を実施するとともに、「宇宙データ利用推進センター」の設置、県内企業の衛星データ利用に係る研究開発・事業化を支援します。

#### **新**産業人材創造事業 36,000千円

産業力の強化に向け、産業人材創造に係る支援体制を構築するとともに、人材創造・強化に係る研修等を実施します。

#### **拡**チャレンジやまぐち中小企業総合支援事業 374,371千円

産学公金の連携のもと、ものづくり企業やサービス産業など幅広い業種を対象に、新事業分野進出や海外を含めた積極的な事業展開の取組、優れた人材の確保・育成の取組を、一貫して総合的に支援します。

#### **新**やまぐちIoT導入促進事業 9,442千円

中小企業の生産性向上に向け、IoT技術を活用した新サービスの創出や新たな事業活動に取り組む事業者を支援します。

#### **新**県内就職・人材確保支援強化事業 68,963千円

県内就職と人材確保の支援体制の強化に向け、「若者就職支援センター」の支援対象にシニア、女性を追加するとともに、プロフェッショナル人材戦略拠点の機能を統合し、名称を「山口しごとセンター」に変更します。

#### **拡**若者の県内就職・還流関連事業 47,909千円

若者の人口流出対策として、県内就職・還流の取組を実施します。



- 新**新規就業者等産地拡大促進事業 174,000千円  
 県内各地に広がる園芸産地における規模拡大への取組を支援し、魅力あふれる産地を形成するとともに、新規就業者の確保を図ります。
- 新**米の契約取引拡大支援事業 9,000千円  
 中核経営体の連携生産及び複数年契約等による県産米の取引モデルを確立・普及することにより、他県産米の流入防止や米価変動の影響が少ない安定した生産供給体制の構築を図ります。
- 新**園芸・薬用作物生産転換促進事業 19,700千円  
 消費者の多様なニーズに応える高収益作物の生産流通体制を構築し、生産転換を促進することで、農業者の所得向上を図ります。
- 新**農林漁業女子ステキ・スタイル応援事業 20,437千円  
 女性農林漁業者のロールモデルとなる経営参画者(ステキ女子)を育成し、女性の活躍を促進することで、農林水産分野の中核経営体の発展・強化を図ります。
- 新**次世代酪農基盤強化事業 7,561千円  
 全国初となる「後継牛バンク」の立ち上げ支援等により、市場価格が高騰している乳用後継牛の安定確保体制を構築します。
- 新**やまぐち和牛おいしさ向上推進事業 49,584千円  
 第11回全国和牛能力共進会で全国3位に入賞した県産種雄牛の更なる改良と肥育技術向上による「やまぐち和牛」の高品質化に取り組みます。
- 新**地域を牽引する中核的漁業経営体育成推進事業 39,470千円  
 水産大学の持つ水産経営に関する専門的知見等を活用し、中核的漁業経営体による収益性の高い取組や経営基盤強化等を支援します。

## 2 大交流維新

山口宇部空港の国際交流拠点化や県産品等の国内外への売り込み強化、人の移住・還流の促進などを図り、人やモノの「大交流」を実現します。

- 新**交流拡大!山口宇部空港国際化推進事業 61,973千円  
 山口宇部空港を拠点とした交流拡大を図るため、国際定期便の定着・拡大やチャーター便の運航拡大等に取り組みます。
- 新**東京オリンピック等世界大会活用地域活性化推進事業 10,000千円  
 これまでの市町のキャンプ地誘致活動の支援に加え、キャンプ国の県内周遊支援や、東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組を一体的に推進します。
- 新**スペイン・ホストタウン推進事業 5,998千円  
 東京オリンピック・パラリンピックに向け、ホストタウン相手国であるスペインとの人的、経済的、文化的な交流を推進します。

- 新**ロシア・クラスノダール地方交流推進事業 9,307千円  
ロシア連邦クラスノダール地方と締結した友好・協力に関する協定に基づき、山口県とクラスノダール地方の相互理解を深め、協力関係を発展強化します。
- 新**やまぐち県産品売込強化事業 52,381千円  
県産品の首都圏への販路拡大を図るため、地域商社のビジネスモデル確立と将来的な自立に向けた取組を支援します。
- 新**ぶちうま！維新推進事業 64,000千円  
生産者が消費者ニーズを的確に把握できる新たな需給連携の取組による流通体制を構築し、大都市圏・海外等に向けた県産農林水産物等の更なる需要拡大を図ります。
- 新**山口発！水産インフラ輸出構想展開支援事業 9,000千円  
水産インフラ輸出構想の具現化を図るため、構想に参画する企業が国などの支援メニューを活用してベトナム・キエンザン省での事業展開を図る取組を支援します。
- 新**グローバルビジネス総合支援事業 33,000千円  
やまぐち産業振興財団を海外展開拠点とし、ジェトロや金融機関等の支援機関と連携し、中小企業の海外展開の基本方針策定から実行段階までを総合的に支援します。
- 拡**住んでみいね！ぶちええ山口移住促進事業 52,000千円  
「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議が主体となり、移住促進に官民一体となって取り組めます。
- 新**移住林業就業加速化事業 3,500千円  
県外の林業就業希望者に対し、大都市圏での就業相談会の開催から県内事業体視察や就業体験までを一体的に実施し、移住就業者の確保を図ります。

### 3 生活維新

子育て支援や働き方改革、新時代を創造する人材の育成、防災・減災対策の強化などに取り組み、誰もが希望を持って安心して暮らせる基盤を築きます。

- 新**子育て世代包括支援センター機能強化事業 6,136千円  
妊娠期から子育て期の相談支援をワンストップで行う子育て世代包括支援センターの設置を促進するとともに、地域の相談支援体制を強化し、安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりを推進します。
- 新**未来を描く！学校内子育てひろば推進事業 1,600千円  
中学校や高等学校内に、乳幼児親子が集う「子育てひろば」の開設を支援し、未来を担う若い世代が、家庭や子どもを持つことの楽しさや素晴らしさを身近に感じる機会を創出します。

- 新**病児保育充実強化支援事業 23,364千円  
居住地にかかわらず県内の病児保育施設が利用できる体制を整えるとともに、病児保育施設数の拡大を図ることにより、子育てと就労等を両立できる環境づくりを進めます。
- 新**やまぐち働き方改革サポート事業 29,440千円  
やまぐち働き方改革支援センターを中心とした、企業に身近な相談支援体制を充実・強化します。
- 新**ぶちエコやまぐち推進事業 572,846千円  
「ぶちエコやまぐち」を合言葉に、省・創・蓄エネの取組を一体的に推進し、通勤・買い物の自転車利用推進や家庭用蓄電池の導入支援等により民生・運輸部門のCO<sub>2</sub>削減を加速化します。
- 新**地域教育力日本一推進事業 131,010千円  
学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り、支援する「やまぐち型地域連携教育」の一層の充実に向けた取組を推進します。
- 新**学校業務支援員配置事業 24,573千円  
部活動を担当する教員の負担を軽減するとともに、部活動の質的な向上を図るため、教員に代わって専門的な指導を行う「部活動指導員」を配置する市町を支援します。
- 新**やまぐち部活動応援事業 58,158千円  
教員の長時間勤務を是正し、指導体制の更なる充実を図るため、教員の業務を補助する「学校業務支援員」を配置する市町を支援します。
- 新**やまぐちの働く女性応援事業 24,000千円  
女性の就業継続に向けた啓発や、職域拡大等に向けた職場環境整備への支援を行い、若年層の女性の就業を促進します。
- 新**女性活躍サポート強化事業 8,826千円  
女性自身や経営者に加え、家庭からのサポートに重点を置いた取組を進め、県全体での意識改革を図り、女性の活躍を一層推進します。
- 新**県民活動推進事業 6,000千円  
「山口ゆめ花博」に繋がり拡大する県民活動を目指して、「ボランティア・チャレンジ」の充実とともに、活発化した県民活動を花博後にも継続させるための「パートナーシップ会議」を開催します。
- 新**被災者生活再建支援システム整備事業 147,060千円  
被災者の一日も早い生活再建のため、市町と一体となって、全県をカバーする統一的なシステムを導入します。
- 新**流木災害防止緊急対策事業 36,500千円  
平成29年7月の九州北部豪雨災害を受けた国の流木被害対策強化に対応し、大径木人工林周辺の避難経路の少ない高齢化集落を通る溪流上流地区の危険度調査を行います。

- 新**やまぐちぶち元気っちゃ！事業 **34,979千円**  
県民の健康寿命の延伸を図るため、健康づくりの「見える化」、「日常化」、「ガバナンス強化」の3つを柱として、県民総参加の取組を推進します。
- 新**肝がん・重度肝硬変治療特別促進事業 **10,450千円**  
長期にわたる治療が必要な肝がん・重度肝硬変患者の医療費負担の軽減を図るとともに、臨床データを収集することで、肝がん重度肝硬変の治療研究を促進します。
- 新**がん検診受診促進強化対策事業 **26,343千円**  
がんの早期発見、早期治療のため、がん検診の受診率向上に向けた対策に取り組みます。
- 新**若手医師確保総合対策事業 **276,201千円**  
県内医師の高齢化が進む中、平成30年度から開始される新専門医制度に対応した、若手医師確保策を重点的に推進します。
- 新**中山間地域振興特別対策事業 **30,000千円**  
元気生活圏の形成に繋げるために、集落機能の維持・活性化に向けた取組を集中的に支援します。
- 新**やまぐち元気生活圏活力創出事業 **130,000千円**  
中山間地域の活力を創出するため、「やまぐち元気生活圏」の形成地域を対象に、市町や地域が主体的に取り組む地域づくり活動をソフト・ハード両面から支援します。
- 拡**私立学校運営費補助 **5,097,239千円**  
私立学校の教育条件の維持向上、補助者負担の軽減、学校運営の健全化の向上を図る観点から、私立学校における教育に係る経常的経費について助成します。

## 平成30年度県民 1 人当たりの歳入歳出の状況

487, 999円

※県民人口：平成30年 1 月 1 日現在 人口移動統計調査人口 1, 379, 066人

### 《歳入の内訳》

(単位 円)

県 税 等	162, 356	諸 収 入	42, 055
地方交付税等	140, 718	基金等繰入金	12, 168
県 債	59, 922	使用料・手数料	7, 148
国庫支出金	57, 420	そ の 他	6, 212

※その他：分担金・負担金、寄付金、財産収入

### 《歳出の内訳》

(単位 円)

教 育 費	104, 336	警 察 費	28, 493
公 債 費	71, 518	農 林 水 産 業 費	25, 228
民 生 費	67, 551	総 務 費	23, 829
土 木 費	51, 699	衛 生 費	14, 959
商 工 費	40, 058	そ の 他	60, 328

※その他：諸支出金、災害復旧費、労働費、議会費、予備費

### 《県民 1 人当たりの県債残高》

904, 814円 (平成30年度末見込み)

※平成30年度末県債残高見込み：1, 247, 798, 903千円

## 2 特別会計

平成30年度特別会計の当初予算額及びその内容は、第5表のとおりです。

なお、企業会計に属する電気事業及び工業用水道事業の各会計については、「第5 公営企業の業務の状況」の項で説明します。

第5表 特別会計予算の状況

				(単位 千円)
特別会計名	平成30年度 当初予算額(A)	平成29年度 当初予算額(A)	比較 (A)-(B)	主な内容
母子父子寡婦福祉資金	280,188	184,177	96,011	貸付金 公債費 一般会計繰出金
中小企業近代化資金	956,123	5,241,832	△ 4,285,709	小規模企業者等設備貸与事業資金 新事業活動支援設備貸与事業資金
下関漁港地方卸売市場	531,046	542,021	△ 10,975	市場維持管理費 水産加工団地整備費
林業・木材産業改善資金	122,287	122,294	△ 7	林業・木材産業改善資金貸付金 林業就業促進資金貸付金
沿岸漁業改善資金	101,124	101,126	△ 2	貸付金
当せん金付証券発売事業	3,439,244	4,155,750	△ 716,506	一般会計繰出金
収入証紙	4,316,133	4,453,706	△ 137,573	他会計繰出金
土地取得事業	325,566	377,353	△ 51,787	土地取得基金管理費 産業団地管理費 分譲宅地管理費
流域下水道事業	1,592,939	1,643,916	△ 50,977	流域下水道総務費 流域下水道建設費 公債費
公債管理	142,845,266	149,542,993	△ 6,697,727	公債費
港湾整備事業	3,076,175	3,700,571	△ 624,396	港湾管理費 港湾整備費 公債費
地方独立行政法人 山口県立病院機構	2,455,132	1,415,785	1,039,347	貸付金 公債費
就農支援資金	32,089	52,570	△ 20,481	就農支援資金貸付金
国民健康保険	142,756,048	-	142,756,048	保険給付費等交付金 後期高齢者支援金等 介護納付金
計	302,829,360	171,534,094	131,295,266	

